

# 優勝7人の日本勢

7/18

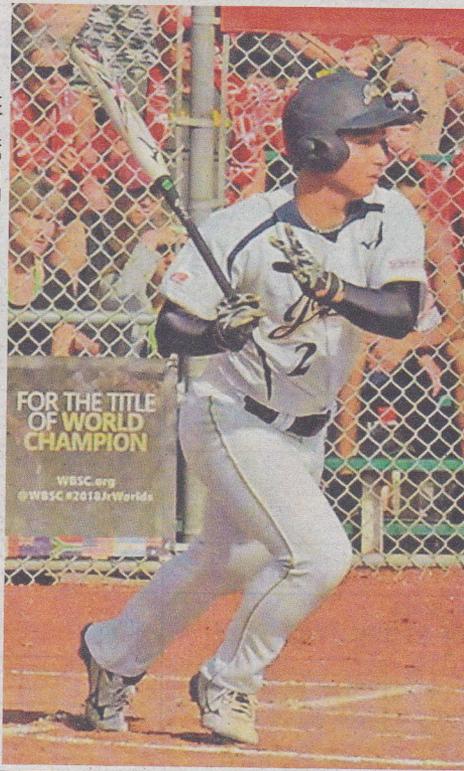
## 世界男子ジュニアソフトボール

ソフトボールの第12回世界男子ジュニア選手権は7月15日、カナダのプリンス・アルバートで行われ、17人中7人が日本勢というメンバーで臨んだ日本が準優勝した。



準優勝した日本チーム

メンバー入りしたのは、大村工高出身で投手の海邊和也（福岡大）と北川右悟（ジェイテック）、捕手の佐藤光希（ト



日本打線の中軸として活躍した松尾（大村工高）  
 ≡プリンス・アルバート

ヨタ自動車）、内野手の岩本陸弥（ジェイテック）と中村祥悟（環太平洋大）に加え、日高慶明（佐世保西高）、松尾翔輝（大村工高）の7人。佐世保組み込まれた決勝トーナメントで競った。

世界ランク3位の日本は、初戦で同4位のアルゼンチンを破って好発進すると、予選リーグを6戦全勝で突破。決勝トーナメントは準決勝で同5位のオーストラリアに敗れたが、敗者復活4回戦に勝って決勝に進んだ。最後はオーストラリアとの再戦となったが、1-6で敗れた。

- ◇予選リーグ
  - ▽グループA 日本5-12 アルゼンチン、日本16-0 デンマーク、日本7-11 メキシコ、日本17-15 南アフリカ、日本12-10 インド、日本3-2 オーストラリア
- ◇決勝トーナメント
  - ▽予選1-2位戦 本6-4 ニュージーランド

- ▽準決勝
  - オーストラリア2日 本
  - ▽敗者復活4回戦
    - 日 本5-3 ニュージーランド
  - ▽決勝
    - オーストラリア6-1日 本